



岐阜県退職公務員連盟

可児支部広報

令和7年度 第4号 12月12日



令和7年度 第58回 岐阜県退職公務員連盟 全県大会 盛大に開催

令和7年10月22日(水)、ぎふメディアコスモス・みんなのホールにて、第58回岐阜県退職公務員連盟全県大会が下記のように開催されました。可児支部から、副支部長が参加しました。大会の様子を報告します。

- ◆ 日時 令和7年10月22日(水) 13:00～15:45
- ◆ 会場 ぎふメディアコスモス みんなのホール
- ◆ 内容
 - 開会の辞 ○国歌「君が代」斉唱 ○物故者追悼 黙祷
 - 会長挨拶 ○表彰 ○来賓祝辞 ○来賓紹介・祝電披露
 - 協議 「支部活動のより一層の充実を目指して」
 - ①意見発表 恵那支部、吉城支部 ②意見交流
 - ③宣言並びに決議文 提案、採択 ④その他
- ◆ 講演会 「平成7年度年金法改正について」
 - 講師 日本退職公務員連盟 年金専門員 眞柴博司様
- ◆ 会歌 日公連のうた「誇り新たに」斉唱



▲開会の辞



▲会長挨拶



▲表彰



▲来賓祝辞



▲来賓祝辞



▲来賓紹介

◆祝電披露

一部のみ

「第五十八回 岐阜県退職公務員連盟全県大会」のご盛会を心よりお祝い申し上げます。
平素より、皆様の年金・福祉・医療制度の改善をはじめ、地域の繋がりや発展にご尽力いただいている皆様に、深甚なる敬意を表します。

本日の大会を通して、相互の連携を更に深められ、貴連盟が益々ご発展されますことを祈念するとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

令和七年十月二十二日
衆議院議員 今井雅之

衆議院議員 今井雅之

衆議院議員 今井まさと

岐阜県退職公務員連盟 第五十八回岐阜県大会のご盛会とお祝い申し上げます

地域や国の発展に大変ご尽力いただきました皆様の豊富なご経験のもとに、今後とも大所高所よりご指導賜りますようお願い申し上げます。貴連盟のますますのご発展と皆様方のご健勝、ご多幸をお祈りいたします

参議院議員 渡辺 猛之

第五十八回 岐阜県退職公務員連盟全県大会の開催にあたり
関係各位のご尽力に敬意を表しますとともに貴連盟のますますのご発展と皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈りいたします。

令和七年十月二十二日
衆議院議員 棚橋 泰文

第五十八回岐阜県退職公務員連盟岐阜県大会のご盛会を心よりお慶び申し上げます。
皆様方とともに手を携え、安定した社会保険を構築するために、我々も国政の場より、政策立案等に尽力してまいります。今後皆様方の変わらぬご活躍を期待いたします。

結びに、本日ご参集皆様方のご多幸、ご健勝を祈念申し上げ、開催にあたってのお祝いのメッセージに代えさせていただきます。

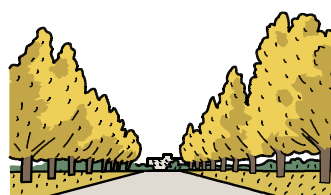
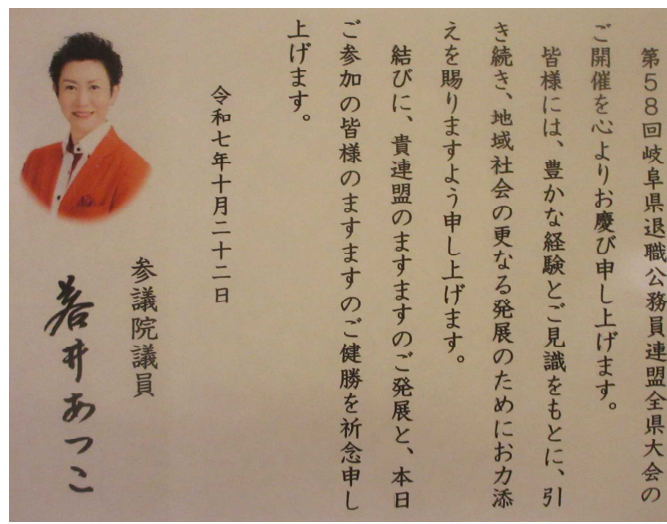
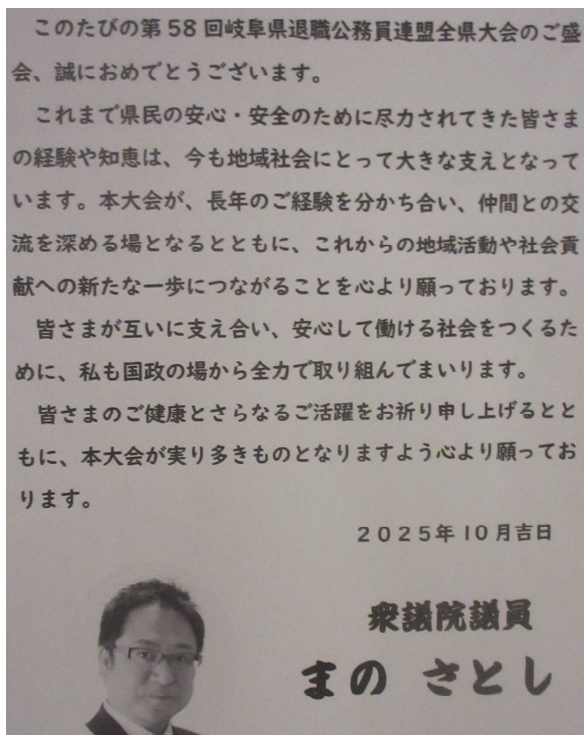
令和七年十月二十二日
衆議院議員 古坂 圭司

第五十八回岐阜県退職公務員連盟全県大会のご開催に際し、関係者皆様のお取り組みとご尽力に深く敬意と感謝の意を表します。

貴連盟の今後益々のご発展と、ご参会皆様のご健勝ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

令和七年十月二十二日
衆議院議員 武藤 ようじ





◆協 議 恵那支部と吉城支部が意見発表

恵那支部の取組

恵那支部の支部活動の改善の取組

(1) 支部の役員・理事の人数の増員

5月の第1回評議員会において、役員を多く置くことにより、一人一人の負担を減らし、支部活動をより多くの仲間を支えることにした。

これまで多くの役員は、各地区の班長（評議員）を兼ねてきた。本支部では、役員に長く在任される方が多い。役員等を短期間で交代して役員を選出するには、適した年齢の人材が多くいない。長大な支部なので、考えを浸透させ取組を推進するには人数が必要。



(2) 厚生活動の活発化

県本部にならい女性部を廃して厚生委員会に統合し、厚生活動を男女で推進してきた。

- ①初夏には、高齢の先輩会員へ、手書き絵手紙の暑中見舞いを作成・送付
- ②晩秋には、小旅行等に取り組む。一昨年度まで、支部内の史跡ウォーキングに取り組んだ。昨年度は、隣県へりんご狩りに。
- ③初冬には、文化的事業として高齢者向けの映画会を開催。これは、今年度から興す新たな取組で、他の退職者の団体と協賛して準備を進めている。

(3) 新会員の勧誘活動等

退職後の生活、未来の社会のための組織であることをしっかりと理解し合って、年間通して取り組む。

- ①定年退職者だけでなく、既に退職後何年も経ている方々や年金生活を営んでいる方々も勧誘対象とする。
- ②退職前の公務員の方々に準会員としての参加と、退公連の意義に賛同いただける方々に賛助会員としてご協力の依頼等を進める。
- ③会員の勧誘や途中退会者を少なくするため、退公連の実績をはじめ、厚生活動や要望活動等の支部活動の様子や成果等の情報発信に力を注ぐ。

(4)支出の抑制

事業費全般を抑える。特に通信費を抑える取り組みを進めている。広い支部の連絡は、これまで郵送で対応していた。ご高齢の会員も多く、SNSを扱うには難点もありますが、できるところから活用を進めている。

◎成果(○)と課題(△)

- 会議や厚生活動への参加者が、少しずつ増加してきており、活動等に対する感謝の便りをいただく等、会員の意識が少しずつ高まりつつある。
 - 既に何年も前に定年退職された方の入会や準会員・賛助会員は増えている。
 - △定年退職直後の公務員の加入が減りつつある。元小中学校教職員が大半で、他の職種の方々が極めて少ない本支部としては、高校職員や県・市職や消防官・警察官の加入を進めるため、会員や未加入者への退公連や支部の情宣活動の拡大や勧誘の強化が課題。
- 難しい時代ではあるが、岐阜県退公連恵那支部として誇りをもって、活動を継続していく。

吉城支部の取組

※吉城支部「退公連だより」第14号参照

(1)活動の歩み

- ・4月…代議員会
- ・5月…グラウンドゴルフ大会
- ・7月…要望活動
- ・9月…長寿会員を本部役員と代議委員で表慶訪問
- ・10月…定期総会・講演会・懇親会
- ・12月…長寿者への寒中見舞い状づくり

(2)具体的な取組

①グラウンドゴルフ大会 令和7年5月23日(金)

今年も、恒例グラウンドゴルフ大会を、飛騨市森林公園の芝生広場で開催。会員相互の親睦会を兼ねた大会には、16名が参加。和気あいあいの中、5グループに分かれ楽しく行うことができた。天気にも恵まれ、プレー中や休憩時間には、談笑される姿が多く見られた。



②絵手紙の会 令和6年12月7日(土)実施

古川町公民館(現古川町コミュニティーセンター)で「絵手紙の会」を開催。吉城支部では、80歳以上の会員の方へ、寒中見舞いを届けている。令和4年度より絵手紙で届けようと、女性部員に呼びかけ、「絵手紙の会」を始めた。会員の交流の場ともなるよう「絵手紙」を教えていただきながら、楽しく寒中見舞いはがきを作成し、届けている。

はじめは、女性部員だけに呼びかけて行っていた「絵手紙の会」だが、好評のため、令和5年度からは、女性に限らず広く会員に呼びかけている。「絵手紙」が初めての方でも安心して楽しんでいただけるよう、講師の方にもお願いしている。令和6年度は、みんなが持ち寄ったものから、自分が描きたいもの(植物、野菜、果物、置物など)を選び描いた。筆のもちかた、色のぬり方、トリミングのコツなど教えていただき、「下手でいい、下手がいい」という講師の方の言葉がうれしいなどと、思いを口にしながら楽しく交流することができた。

絵手紙をかくときには、「先輩の方が今まで退公連の会員でいたことに対する感謝が伝わるといいな」「笑って元気に暮らしてほしいな」「はがきを見てほっと心がゆるんで、あったかくなるといいな」「かいていて自分もほっこりする」「手書きのものはいいな」「下手でいい、下手がいい、という講師の方の言葉がうれしい」などと、思いを口にしながら楽しく交流することができた。

久しぶりに会う会員の方々と一緒に、寒中見舞いの歴史や意義についても話すことができ、実りの多い会となった。令和7年12月7日にも、「絵手紙の会」が開催される。これからも、たくさんの方に参加していただいて、気持ちを届けられたらいいなと願っている。



令和7年度 宣言

日本経済は賃上げの動きが広がる一方で、円安やエネルギー・食料品価格の高止まりが続く、生活必需品の値上げが相次いでおります。高齢者世帯では、マクロ経済スライドの継続等により年金給付の伸びが物価上昇に追いつかず、光熱費や医療費の負担増が家計を圧迫し、日常生活は依然として厳しい状況にあります。

一方、当連盟に目を向けますと、組織強化委員会を中心に熱心な勧誘活動に取り組んでいますが、会員数の減少に歯止めがかからない厳しい状況が続いています。加えて、私たちを取り巻く生活環境は、少子高齢化の加速、核家族化、世帯規模の縮小、65歳定年制の実施（年金支給は65歳から）、さらには全世代型社会保障制度改革など、大きな変化の渦中にあります。

こうした厳しい情勢の中で、「岐阜県退職公務員連盟諸活動目標別アクションプログラム」による改革を進め、生きがいづくり、支え合いの場の提供と福利厚生活動の増進、公務の経験を活かした社会貢献活動の推進等の諸活動目標を実現するために、本部・支部が連携・協力し、創意工夫して積極的に取り組んでいるところです。

私たちは、年金・医療・介護をはじめ、全ての人が安心して暮らせる社会保障制度の構築を希求し、日公連の「われらの信条」を謳い、社会情勢の変化に応じた要望活動を効果的に実施するとともに、さらなる組織の拡大・強化と活性化及び会員の勧誘に努めることとし、次の決議の実現を宣言します。

決 議

- 1 組織の強化を図り、魅力ある諸活動を展開することで会員の勧誘と確保に努めること
- 2 公務員の処遇・人材の確保に当たっては、人事院等の勧告を尊重するとともに、働く環境を重視し、多様で有為な人材が集うよう十分配慮すること
- 3 マクロ経済スライドの調整を早期に終了し 年金生活者の安定を図ること
- 4 物価高騰の中、高齢者に優しい公的年金・後期高齢者医療・介護保険制度などの維持改善に努め、年金生活者の負担が過重にならないようにすること
- 5 進行する超高齢社会・人口減少社会にあっては、健康で働く意欲のある高齢者及び女性特に子育て世代が安心して働きやすい労働環境の改善整備に努めること
- 6 現役世代の賃金と公的年金の給付水準の比較に当たっては、現役世代と同様に社会保険料などを年金から控除するとともに、単身世帯や共働きの世帯の増加など社会構造の変化にも配慮すること
- 7 我が国の人口が減少し続ける現実を注視して、少子化対策の解決に積極的に寄与すること



令和7年10月22日

第58回岐阜県退職公務員連盟全県大会

◆講演会 「平成7年度年金法改正について」

○講師 日本退職公務員連盟 年金専門員 眞柴博司様

次のような骨子で講演されました。詳しい資料が必要な方は、役員までご連絡ください。



- (1) 年金制度総論
 - ・年金制度の基本的な仕組み
 - ・賦課方式と積立方式
 - ・公的年金制度とライフコース
 - ・日本の公的年金はハイブリッド 等
- (2) 制度改正も総論
 - ・年金制度改正の全体像
 - ・年金制度改正の施行日
- (3) 社会保険の加入対象の拡大
 - ・短時間労働者の社会保険の加入拡大が行われると
 - ・月額8.8万円異常の要件を撤廃します
 - ・働く企業の規模にかかわらず加入するようになります
 - ・社会保険に加入する個人事業所の適用対象を拡大します
 - ・社会保険の加入拡大は第1号被保険者にとってもメリット
 - ・社会保険の加入拡大の対象となる短時間労働者を支援します
- (4) 在職老齢年金の見直し
 - ・現在の在職老齢年金制度について
 - ・65歳異常の在職老齢年金制度の状況
 - ・在職老齢年金を取り巻く環境
 - ・在職老齢年金制度の見直し
- (5) 将来の基礎年金の給付水準の底上げ
 - ・現在の基礎年金の仕組み
 - ・基礎年金の持つ機能①②③
 - ・経済が好調に推移せず基礎年金のマクロ経済スライドが長期化する場合は厚生年金受給者を含む所得の低い方の給付水準低下
 - ・将来の基礎年金水準の低下への対応
 - ・法制上の措置を講じた場合の保険料と給付の変化 等々

◆岐阜県退職公務員連盟ホームページ紹介

《 ホームページを開設しました 》

岐阜県退職公務員連盟

令和5年11月1日からホームページを開設し、公開しています。今後、活動の紹介や社会保障に関する情報などを発信していきます。また、支部活動の情報を事務局までお寄せください。ホームページに掲載します。



QRコード
ホームページはここから

◆岐阜県退職公務員連盟ホームページの「お知らせ」で可児支部を紹介

★年金等情報コーナーを設けました

[ここをクリックして下さい](#)

★入会のご案内（令和7年度）を掲載しました

[ここをクリックして下さい](#)

★岐阜県退職公務員連盟 可児支部 さんがホームページを立ち上げました。是非ご閲覧下さい。

[ここをクリックして下さい。](#)